

令和5年度

香川県内の社会福祉施設等における災害対策に関するアンケート調査報告書

社会福祉法人香川県社会福祉協議会

---

---

## 目次

---

---

I	調査概要	1
II	集計結果	2
	・回答者の属性	2
	・災害への対策について	4
	・災害時の組織体制について	8
	・事業継続計画（BCP）について	10
	・災害時の備蓄品について	14
	・防災への取組み・課題について	16
III	前年度とのグラフ比較	18
IV	調査票	28

# I 調査概要

---

## 1 調査の目的

香川県社会福祉協議会は、災害時における要配慮者への福祉支援活動を迅速かつ円滑に展開するとともに、災害発生時の広域的な支援及び支援調整を行うことを目的に、令和元年8月5日から「香川県災害福祉支援ネットワーク協議会」を設置し、災害派遣福祉チーム(DWAT)の養成や社会福祉施設等の事業継続計画作成支援のための研修の実施などに取り組んでいる。

今回の調査は、令和4年度に引き続き、香川県内の社会福祉施設等における災害対策の現状を把握し、今後の研修等事業の計画、立案の参考にすることを目的に実施するものである。

## 2 調査対象

香川県内の社会福祉施設等

## 3 調査方法

配布：香川県社会福祉協議会の会員で、メールリストに登録のある社会福祉施設等

248か所に対し、メールにて周知

(施設種別内訳：高齢109，障害55，児童8，保育67，その他9)

回答：Google フォームから回答

## 4 実施期間

令和5年5月15日～令和5年5月31日

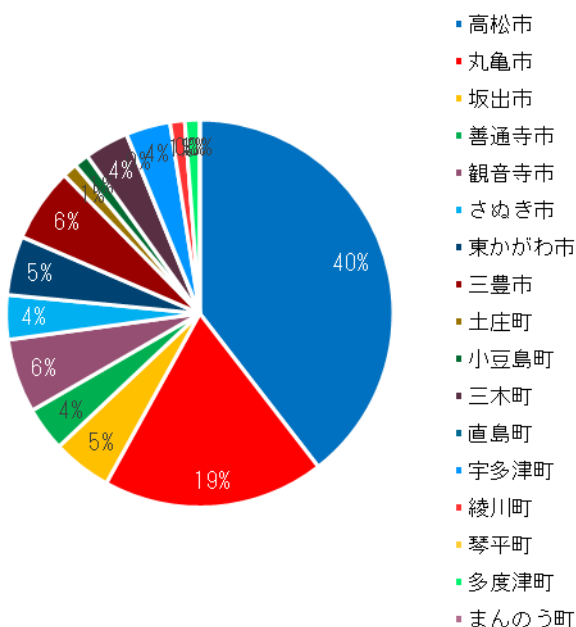
## 5 回収数（回収率）

81か所（32.6%）

## Ⅱ 集計結果

### 回答者の属性

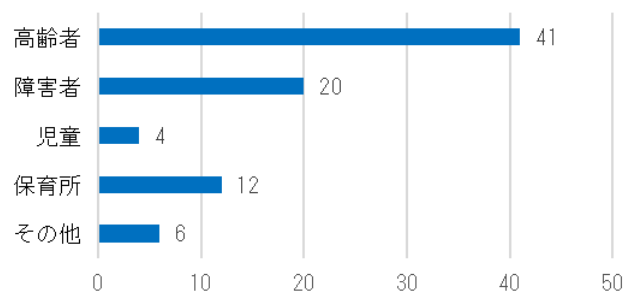
所在市町	
高松市	32
丸亀市	15
坂出市	4
善通寺市	3
観音寺市	5
さぬき市	3
東かがわ市	4
三豊市	5
土庄町	1
小豆島町	1
三木町	3
直島町	0
宇多津町	3
綾川町	1
琴平町	0
多度津町	1
まんのう町	0
合計	81



施設種別	
高齢者	41
障害者	20
児童	4
保育所	12
その他	6
合計	83

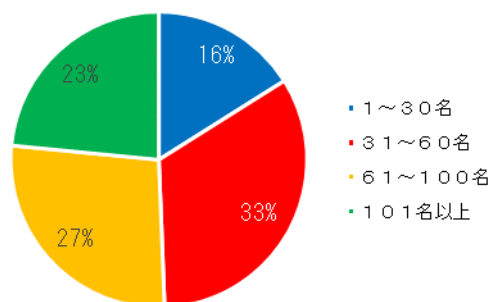
種別ごと  
回答率

高齢者 37.6%  
 障害者 36.3%  
 児童 50.0%  
 保育所 17.9%  
 その他 66.6%

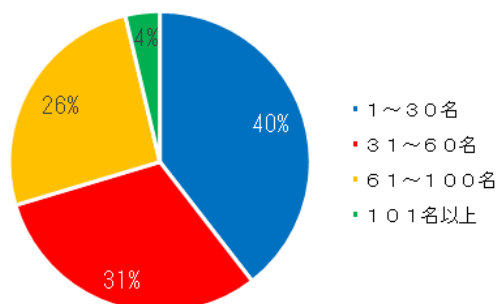


その他: 幼保連携型認定こども園、  
 救護施設、母子生活支援施設

施設の利用者数	
1～30名	13
31～60名	27
61～100名	22
101名以上	19
合計	81



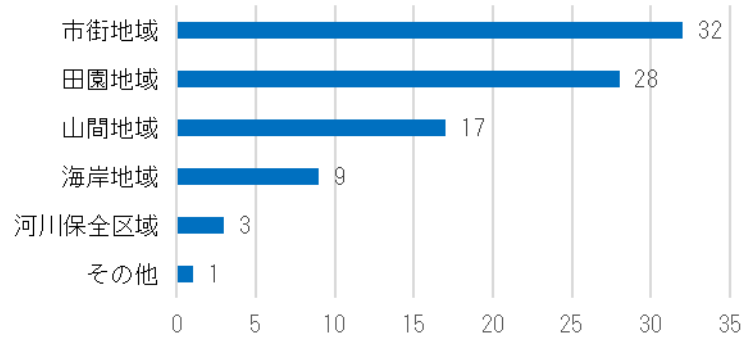
施設の職員数	
1～30名	32
31～60名	25
61～100名	21
101名以上	3
合計	81



- ・ 県内の各市町の施設から幅広く回答いただきました。
- ・ 施設種別については、「児童」からの回答率が最も高く、次いで「高齢者」「障害者」となっています。
- ・ 施設の規模は、利用者や職員数が30名以下の小規模な所から、101名以上の大規模な所まで回答いただきました。

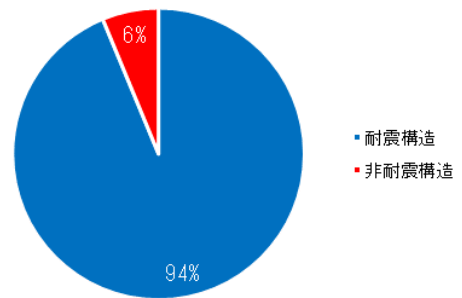
## 災害への対策について

1.施設の立地地域(複数回答)	
市街地域	32
田園地域	28
山間地域	17
海岸地域	9
河川保全区域	3
その他	1
合計	90

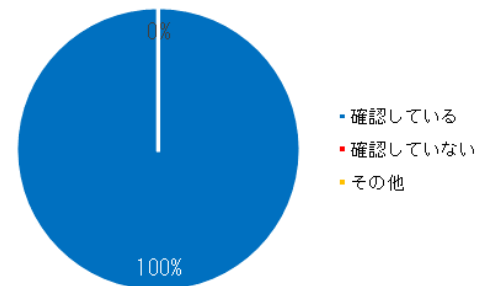


その他:土砂災害特別警戒区域

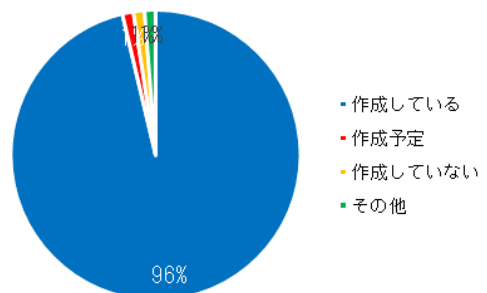
2.施設の耐震構造について	
耐震構造	75
非耐震構造	5
合計	80



3.ハザードマップでの被災想定について	
確認している	81
確認していない	0
その他	0
合計	81

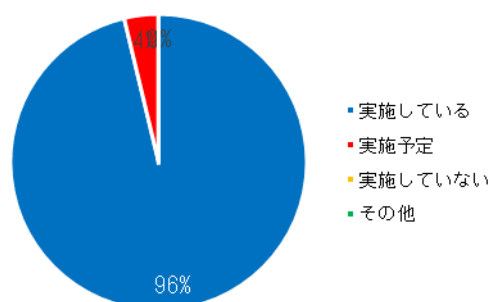


4.防災計画またはマニュアルの作成について	
作成している	78
作成予定	1
作成していない	1
その他	1
合計	81

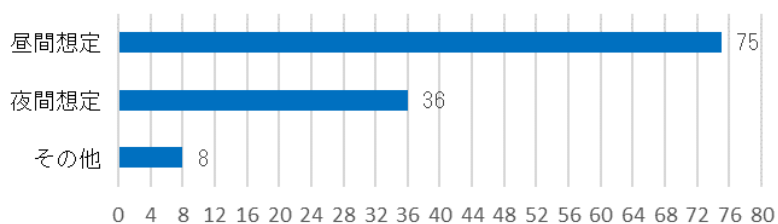


その他:作成しているが、見直しをしている

5-1.防災訓練の実施について	
実施している	77
実施予定	3
実施していない	0
その他	0
合計	80

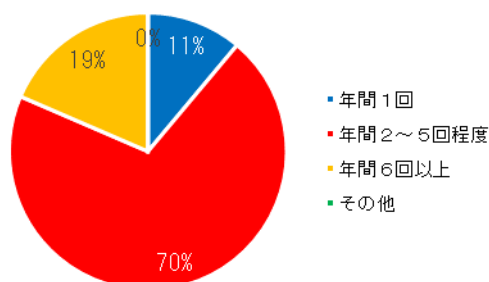


5-2.防災訓練の内容(複数回答)	
昼間想定	75
夜間想定	36
その他	8
合計	119

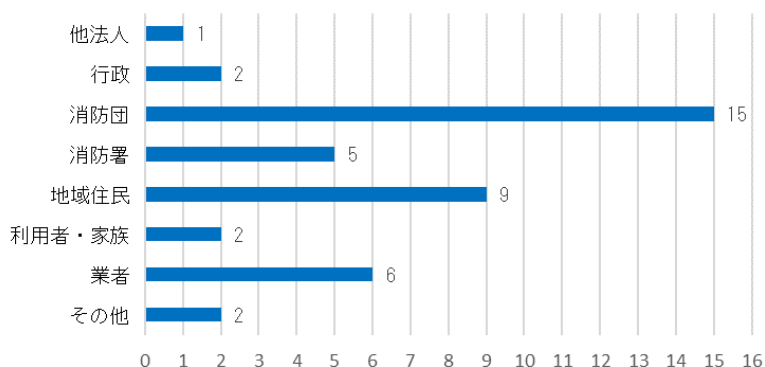


その他: 災、地震、風水害、洪水を想定、様々な時間帯を想定、防災講和

5-3.防災訓練の年間の実施回数	
年間1回	9
年間2~5回程度	57
年間6回以上	15
その他	0
合計	81



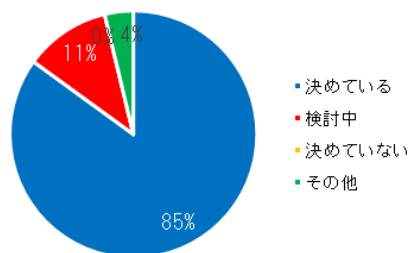
5-4.防災訓練の外部参加者	
他法人	1
行政	2
消防団	15
消防署	5
地域住民	9
利用者・家族	2
業者	6
その他	2
合計	42



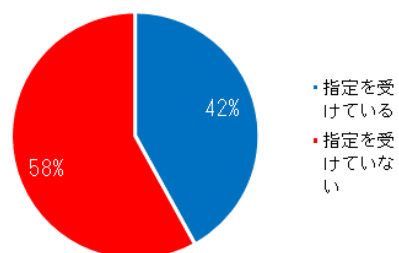
その他: 実習生、外部委託の職員

6.災害時の避難場所	
決めている	68
検討中	9
決めていない	0
その他	3
合計	80

その他: 自施設が避難所に指定、  
自施設に留まり救助を待つ



7.福祉避難所の指定について	
指定を受けている	34
指定を受けていない	47
合計	81







#### 【主な災害対策】

- 立地条件は、「市街地域」が最も多く、次いで、「田園地域」「山間地域」「海岸地域」となっています。
- 耐震構造は、9割以上の施設が耐震構造でしたが、中には非耐震構造の施設もありました。自治体で耐震診断や耐震工事への補助事業を行っている場合があるので確認いただき、大きな災害が起こる前に対応を検討してください。
- ハザードマップは、すべての施設が確認していました。
- 防災計画やマニュアルは、9割以上の施設が作成していました。
- 防災計画と事業継続計画（BCP）は、作成の目的が違うので、留意して整理しましょう。
  - ▶ **防災計画**：災害を未然に防ぐ方法や、実際に災害が起きた場合の行動など、施設としての災害対策を整理したもの。「**身体・生命の安全確保**」と「**物的被害の軽減**」が目的。
  - ▶ **BCP**：施設が災害等により被災した最悪の事態を想定し、「**優先的に継続・復旧すべき重要業務を継続する**」、または、「**早期復旧する**」ことを目指す。
- 地震や津波、風水害、高潮、土石流、地すべりなど、それぞれの立地条件によって災害のリスクが変わるので、**ハザードマップの確認、気象情報の確認、危険度分布を示す気象庁のサイト「キキクル」などを活用**し、災害に備えてください。

#### 【防災訓練】

- 9割以上の施設で防災訓練を実施していました。
- 防災訓練は、昼間に災害が発生することを想定して実施しているところが大半ですが、人手が少ない夜間や早朝にも発生する可能性があります。様々な場面を想定し、施設内でどのような対策が必要か検討しておきましょう。
- また、防災訓練は、外部の方と連携するきっかけの一つです。新型コロナの影響により、外部の方の出入りには配慮されていることと思いますが、災害発生時に施設だけでは対応できない事態に陥った場合、近隣の方と助け合える関係を築いておくと、避難や復旧・復興がスムーズになると考えられます。施設の中だけでなく、近隣の住民や他の施設、業者、消防団などを巻き込んだ防災訓練を、積極的に検討してください。

#### 【避難場所】

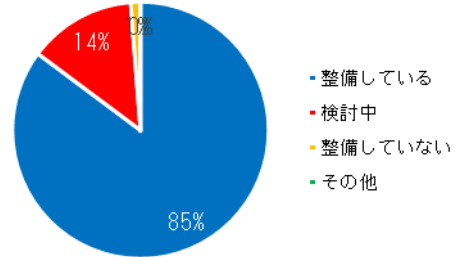
- ほぼすべての施設で、災害時の避難場所を決めていました。
- 施設の利用者は、避難に時間を要することが想定されるため、避難を開始するタイミングを事前に決めておく、避難場所までの移動時間を計ってみるなどの対策が必要です。

#### 【福祉避難所】

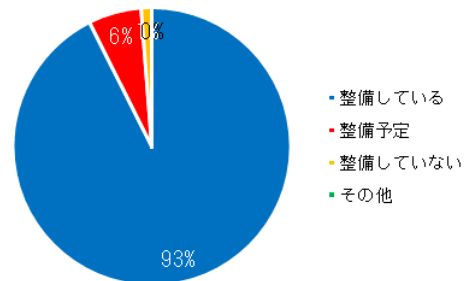
- 福祉避難所は、各市町村において要配慮者のために特別の配慮がなされた二次避難所として整備されています。
- また、福祉避難所とは別に、あらかじめ受入対象や人物を特定し、発災後、本人とその家族がいち早く避難するための「指定福祉避難所」が設けられることになりました。
- 福祉避難所に指定されている施設は、要配慮者の避難生活を踏まえた防災計画、BCPの作成を検討してください。

## 災害時の組織体制について

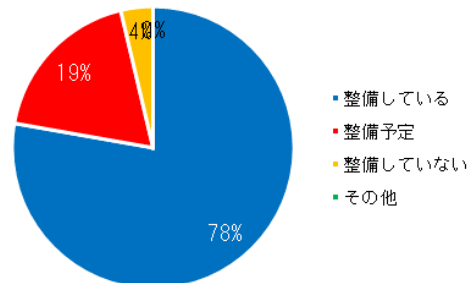
8.緊急時の指揮体制(職員体制)	
整備している	69
検討中	11
整備していない	1
その他	0
合計	81



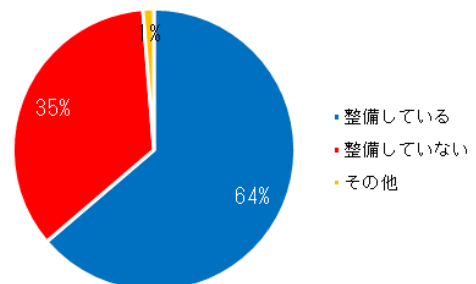
9-1.職員の緊急連絡体制	
整備している	75
整備予定	5
整備していない	1
その他	0
合計	81



9-2.利用者・家族への緊急時の連絡体制	
整備している	63
整備予定	15
整備していない	3
その他	0
合計	81

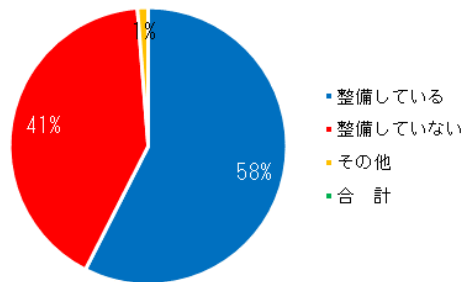


9-3.関連自治体との緊急連絡体制	
整備している	51
整備していない	28
その他	1
合計	80

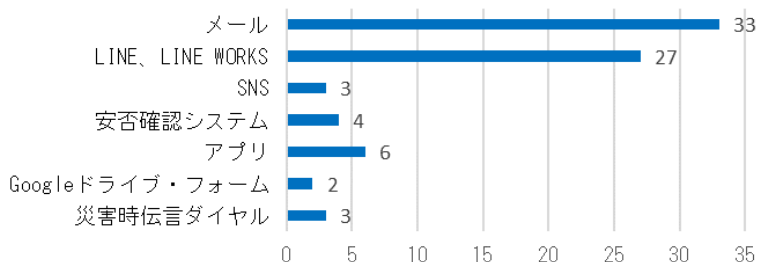


※その他:連絡先リストは整備しているが、連絡体制の訓練等を行っていない

9-4.関連業者との連絡体制	
整備している	46
整備していない	33
その他	1
合計	80



9-5.災害時の連絡体制(電話以外の方法)	
メール	33
LINE、LINE WORKS	27
SNS	3
安否確認システム	4
アプリ	6
Googleドライブ・フォーム	2
災害時伝言ダイヤル	3



#### 【緊急時の指揮体制】

- ・ 8割以上の施設で指揮体制を整備していました。
- ・ 災害は、夜間や休日に発生する可能性があり、組織のトップが不在である場合も想定されます。**災害時における指揮命令系統を明確**にし、発災時の指揮命令者をあらかじめ複数名決めておきましょう。

#### 【職員の連絡体制】

- ・ 9割以上の施設で職員の緊急連絡体制を整備していました。
- ・ まずは全職員の安否確認を行い、参集可能人員を確認しましょう。

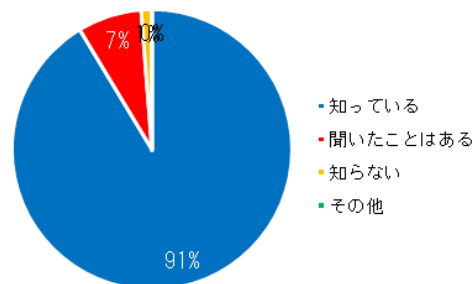


#### 【その他の連絡体制】

- ・ 災害が発生した場合、電話が繋がりにくくなりますので、メールやLINEなど、**複数の連絡手段を確保**しておきましょう。
- ・ 東日本大震災で被災した保育所では、保護者と電話での連絡がつかなかったという事例がありました。保護者は帰宅難民で駅に足止めされており、電話が繋がりにくい環境にあったようです。この時、保育所がTwitterで「〇〇に避難しています。」と情報を流し、それを見た保護者が避難所にお迎えに来て、無事に引き渡しができたようです。
- ・ この事例から、災害時の避難場所やどのような状況で避難を開始するのか等、日頃から利用者や家族に伝えておくことが大切といえます。
- ・ 自治体や関係業者等は、災害時に混乱していることが予想されますので、複数の連絡手段を活用したり、事前に連絡方法を話し合って決めておくことが望ましいです。

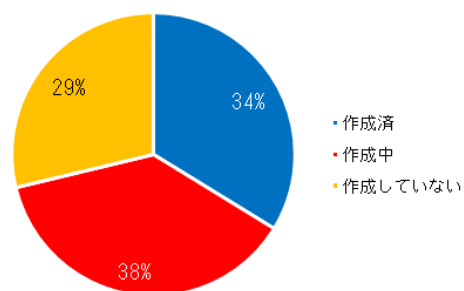
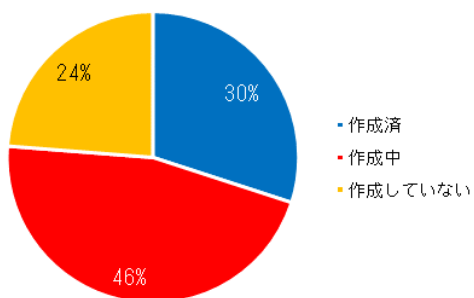
## 事業継続計画（BCP）について

10-1.BCPの周知度	
知っている	74
聞いたことはある	6
知らない	1
その他	0
合計	81

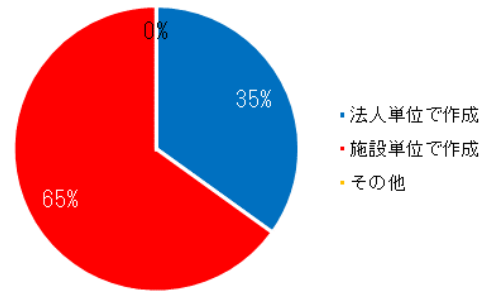


10-2.BCPの作成状況【自然災害編】			
作成済	高齢者	10	24
	障害者	10	
	児童	0	
	保育所	2	
	その他	2	
作成中	高齢者	25	37
	障害者	7	
	児童	2	
	保育所	2	
	その他	1	
作成していない	高齢者	5	19
	障害者	3	
	児童	1	
	保育所	7	
	その他	3	
合計			80

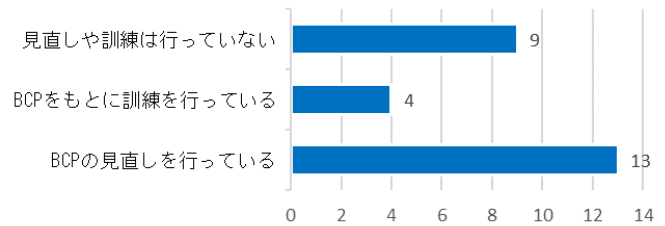
10-2.BCPの作成状況【新型コロナ編】			
作成済	高齢者	14	27
	障害者	7	
	児童	1	
	保育所	3	
	その他	2	
作成中	高齢者	21	30
	障害者	7	
	児童	0	
	保育所	1	
	その他	1	
作成していない	高齢者	5	23
	障害者	6	
	児童	2	
	保育所	6	
	その他	4	
合計			80



10-3.BCP の作成単位	
法人単位で作成	22
施設単位で作成	41
その他	0
合計	63

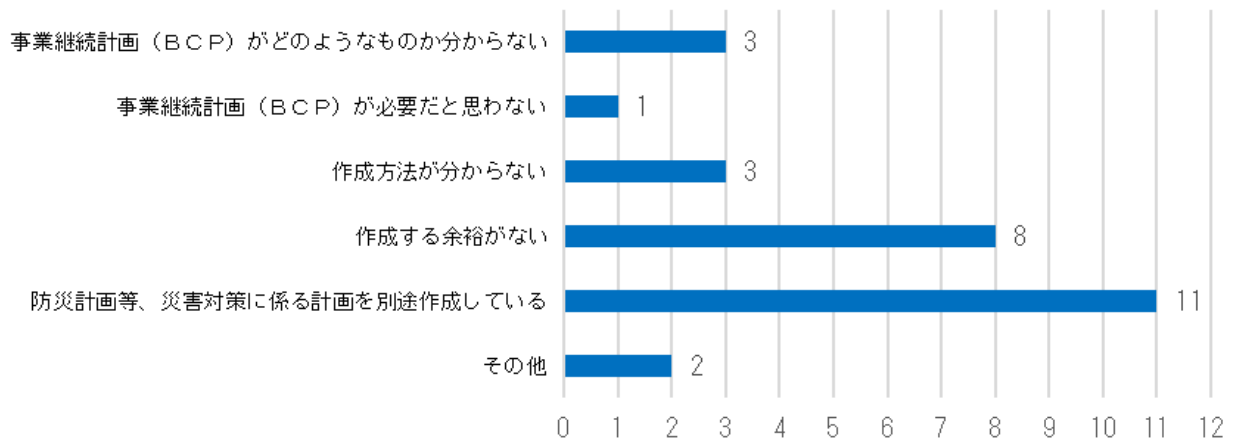


10-4BCP の見直し、訓練の実施状況	
BCP の見直しを行っている	13
BCP をもとに訓練を行っている	4
見直しや訓練は行っていない	9
合計	26

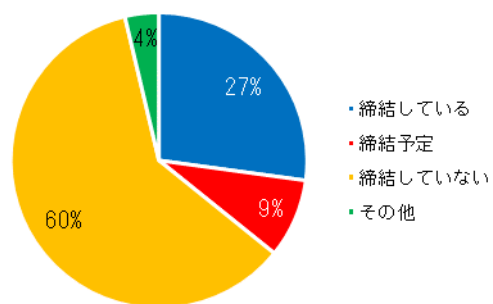


10-5.BCP を作成していない理由	
事業継続計画（BCP）がどのようなものか分からない	3
事業継続計画（BCP）が必要だと思わない	1
作成方法が分からない	3
作成する余裕がない	8
防災計画等、災害対策に係る計画を別途作成している	11
その他	2
合計	28

※その他：新型コロナウイルス限定では作成なし、努力はしているが人員体制が厳しくなかなか進まない



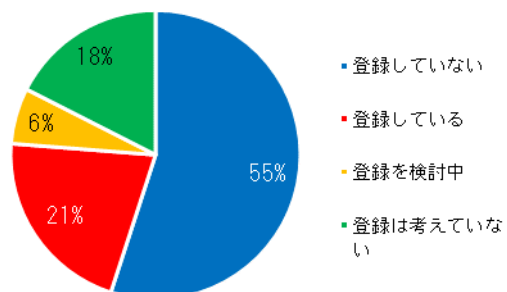
11-1.他機関・他施設との災害時協定	
締結している	22
締結予定	7
締結していない	49
その他	3
合計	81



※その他:法人内で連携、計画中

11-2.他機関・他施設と締結している協定			
福祉避難所	1	施設間の相互応援	4
災害時緊急避難所	1	消防・防災活動の相互応援	1
要配慮者の受入れ	1	行政との協定	2
移送支援	2	四国地区の協定	1
食事支援(配達等)	2		

11-3.DWAT チームへの登録状況	
登録していない	44
登録している	17
登録を検討中	5
登録は考えていない	14
合計	80



#### 【事業継続計画（BCP）】

- ・県内では、高齢者、障害者分野で「作成済」の回答が多くなっています。保育分野で「作成していない」との回答が半数以上となっています。
- ・厚生労働省は、2021年4月施行「令和3年度介護報酬改定における改訂事項について」<sup>\*1</sup>の中で、**全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続計画（BCP）等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等を義務化**しています。3年間の猶予期間を設けているため、**完全義務化は2024年度（令和6年度）**からです。
- ・厚生労働省のホームページ<sup>\*2</sup>で、介護事業所向けの事業継続計画（BCP）の作成を支援するガイドラインやひな形、動画などが公開されていますので、これから作成する事業所は参考にしてください。
- ・事業継続計画（BCP）は、自然災害や感染症が発生した場合であっても、福祉サービスをどのように継続、復旧させていくかを示すものです。社会福祉施設は、配慮が必要な高齢者、障害者、子ども等（以下、「要配慮者」という。）を対象に福祉サービスを提供しており、災害が発生したからといって、事業を縮小、休止することは困難です。事業継続計画（BCP）の策定義務のない施設であっても、災害への備えとして、BCPの策定を検討してください。
- ・災害発生時、要配慮者を対象とした社会福祉施設のニーズは拡大することが予想されます。このような時、事業を継続するために、**外部支援者の活用**も検討しましょう。他機関・他施設との協定や地域との連携など、事前に話し合いの場を設定し、いざという時に協力しあえる合意形成しておくことが重要です。
- ・BCPの策定だけでなく、**研修や訓練（シミュレーション）の実施も義務化**の対象です。BCPが職場に浸透しているのか、実際に運用できる内容なのか等、研修や訓練を通して確認し、いざという時に活用できるBCPを整えましょう。

## 災害時の備蓄品について

12-1.利用者用の備蓄品(複数回答)	
食料	78
飲料水	77
医療品	46
燃料	24
衛生用品	62
その他	1
備蓄していない	1
合計	289

※その他:各自で保管

12-2.職員用の備蓄品(複数回答)	
食料	51
飲料水	54
医療品	31
燃料	14
衛生用品	37
その他	3
備蓄していない	20
合計	210

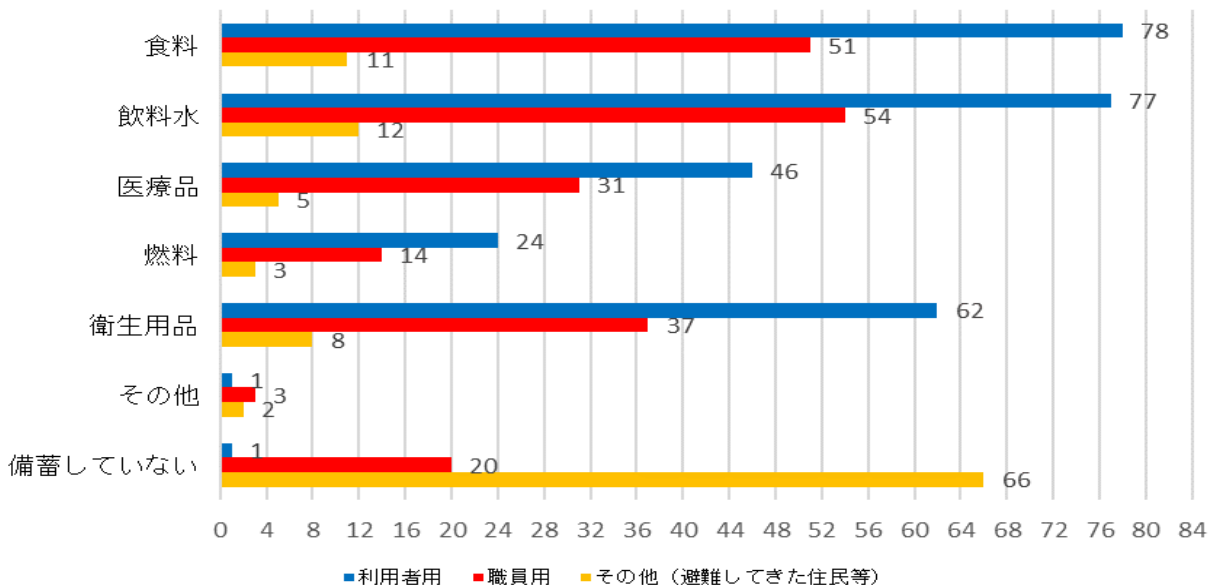
※その他:各自で確保、検討中

12-3.その他(避難してきた地域住民等)の備蓄品(複数回答)	
食料	11
飲料水	12
医療品	5
燃料	3
衛生用品	8
その他	2
備蓄していない	66
合計	107

※その他:福祉避難所として行政から配布予定、保管場所の確保が先決

### 《主な備蓄量》

食料		飲料水	
1~3日分	69	1~3日分	69
4~6日分	3	4~6日分	2
1週間分以上	4	1週間分以上	4
医療品		燃料	
1~3日分	9	1~3日分	7
4~6日分	1	4~6日分	1
1週間分以上	3	1週間分以上	1
衛生用品			
1~3日分	16		
4~6日分	2		
1週間分以上	4		





- ・多くの施設が、利用者の食料や飲料水を3日間程度備蓄していました。
- ・職員やその他（避難してきた住民等）への備蓄は、利用者ほどの備蓄は認められませんでした。
- ・備蓄の量に目安はありませんが、利用者の状況に応じて「**風水害や直下型地震で3日間、南海トラフ地震で1週間分と想定**」<sup>\*3</sup>を参考に備蓄を計画してみましょう。
- ・被災施設では、「職員分の食料も利用者や避難所の方々にすべて提供することとなった」という話もあるので、余裕があれば職員の食料の備蓄も検討してください。
- ・必要分の備蓄が難しい場合は、不足分を補うために、事前に周辺のスーパー等と協定を締結しておくなど、食料が枯渇しないような工夫が必要です。

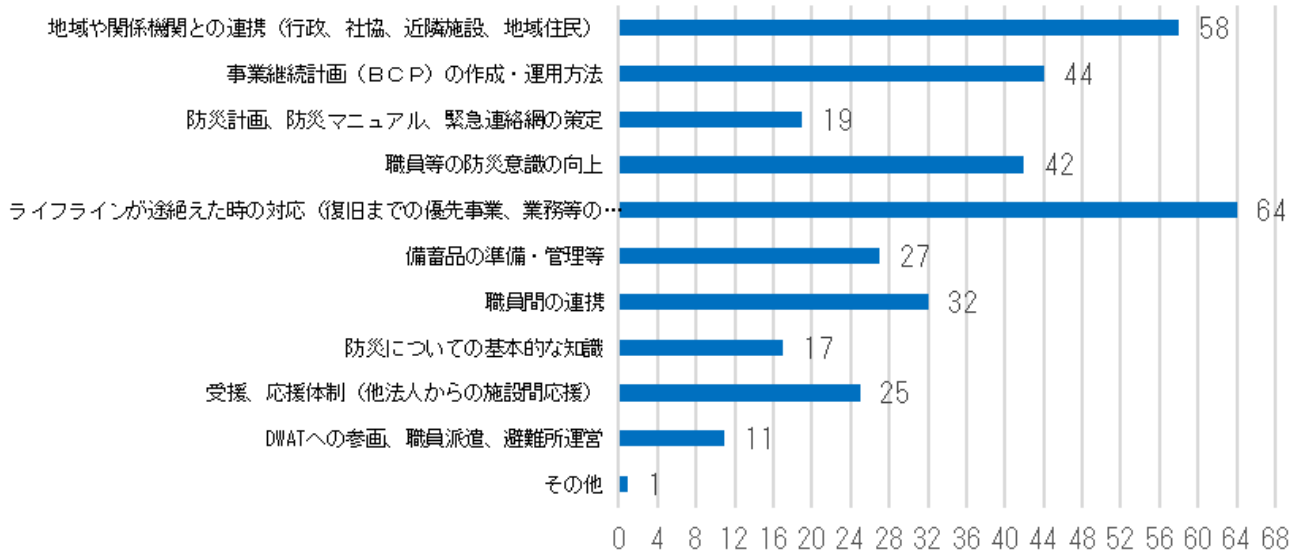


\*3) 後藤至功著『社会福祉施設・事業所のBCP（事業継続計画）』（2021年 全国コミュニティライフサポートセンター）48p

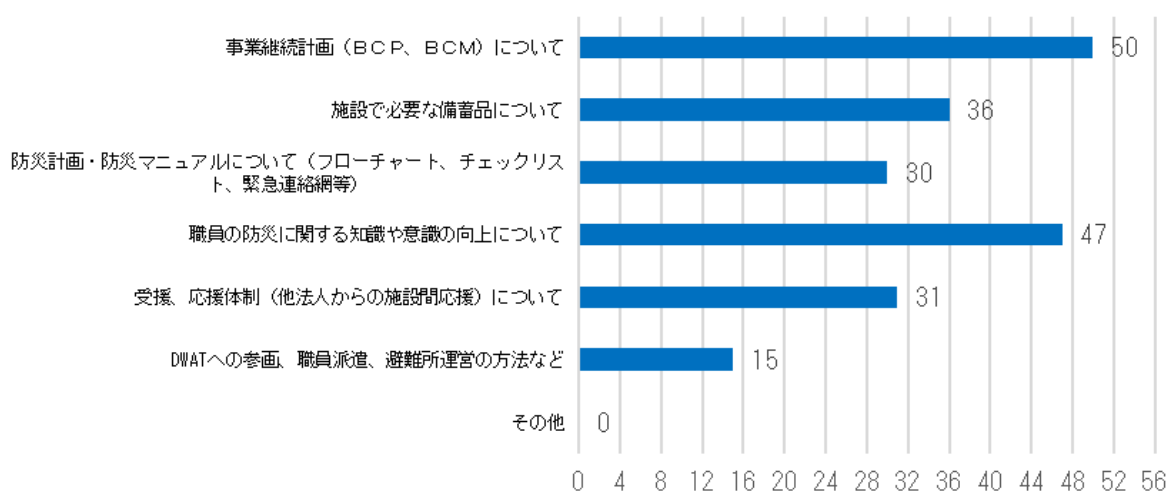
## 防災への取組み・課題について

13.防災への取組みに対する課題(複数回答)	
地域や関係機関との連携(行政、社協、近隣施設、地域住民)	58
事業継続計画(BCP)の作成・運用方法	44
防災計画、防災マニュアル、緊急連絡網の策定	19
職員等の防災意識の向上	42
ライフラインが途絶えた時の対応(復旧までの優先事業、業務等の設定考え方など)	64
備蓄品の準備・管理等	27
職員間の連携	32
防災についての基本的な知識	17
受援、応援体制(他法人からの施設間応援)	25
DWATへの参画、職員派遣、避難所運営	11
その他	1
合計	340

※その他:3日間を越える長期化した場合の対応のあり方について



14.今後学びたいこと、希望すること(複数回答)	
事業継続計画(BCP、BCM)について	50
施設に必要な備蓄品について	36
防災計画・防災マニュアルについて(フローチャート、チェックリスト、緊急連絡網等)	30
職員の防災に関する知識や意識の向上について	47
受援、応援体制(他法人からの施設間応援)について	31
DWATへの参画、職員派遣、避難所運営の方法など	15
その他	0
合計	209



#### 【防災への取組みの課題】

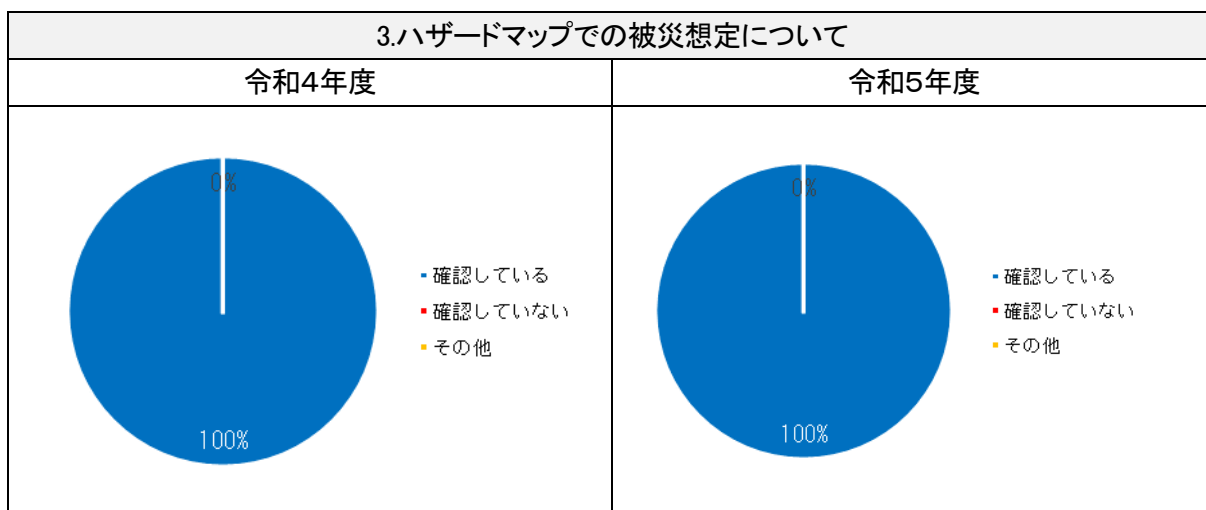
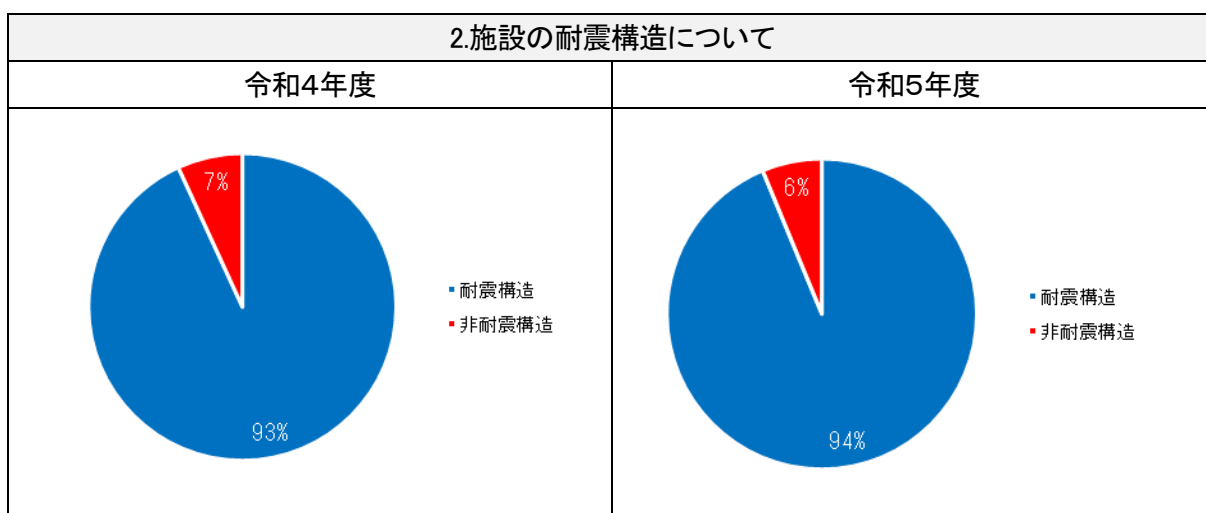
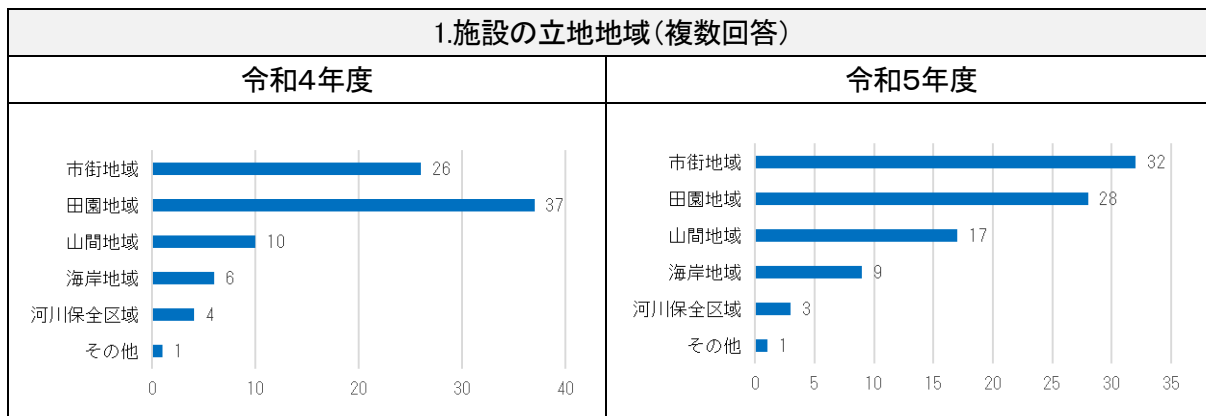
- ・一番多かった項目が「ライフラインが途絶えた時の対応」、次いで「地域や関係機関との連携」、「事業継続計画(BCP)の作成・運用方法」です。
- ・いただいたご意見をもとに、今後研修会などを企画したいと考えています。

#### 【今後学びたいこと】

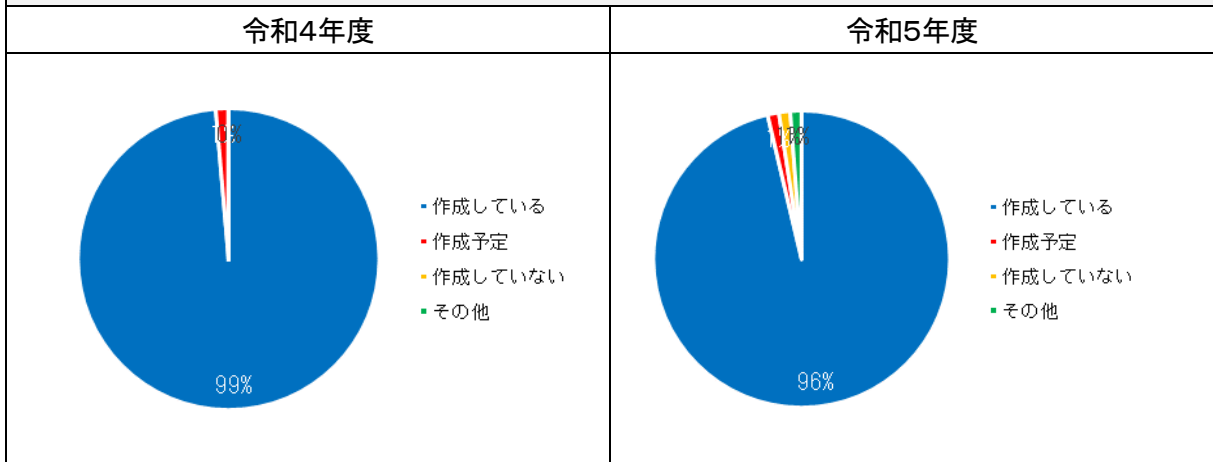
- ・一番多かった項目が「事業継続計画(BCP、BCM)について」、次いで「職員の防災に関する知識や意識の向上について」、「施設に必要な備蓄品について」です。
- ・事業継続計画(BCP)策定支援研修会や職員の災害対応力向上研修会は、香川県社協主催で研修会を開催していますので、まだ受講したことがない施設の方は、ぜひご活用ください。

### Ⅲ 前年度とのグラフ比較

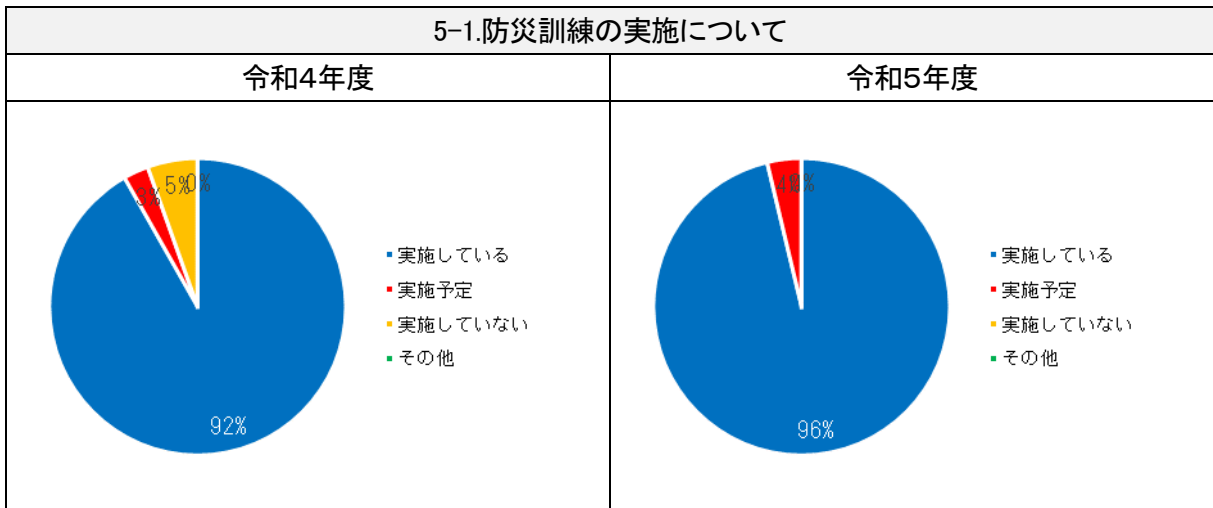
※設問番号は、令和5年度のものに合わせて整理しています。



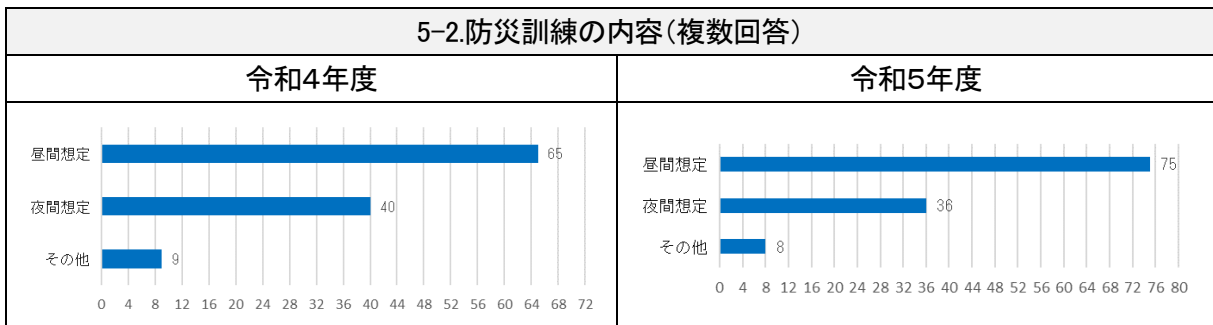
#### 4.防災計画またはマニュアルの作成について



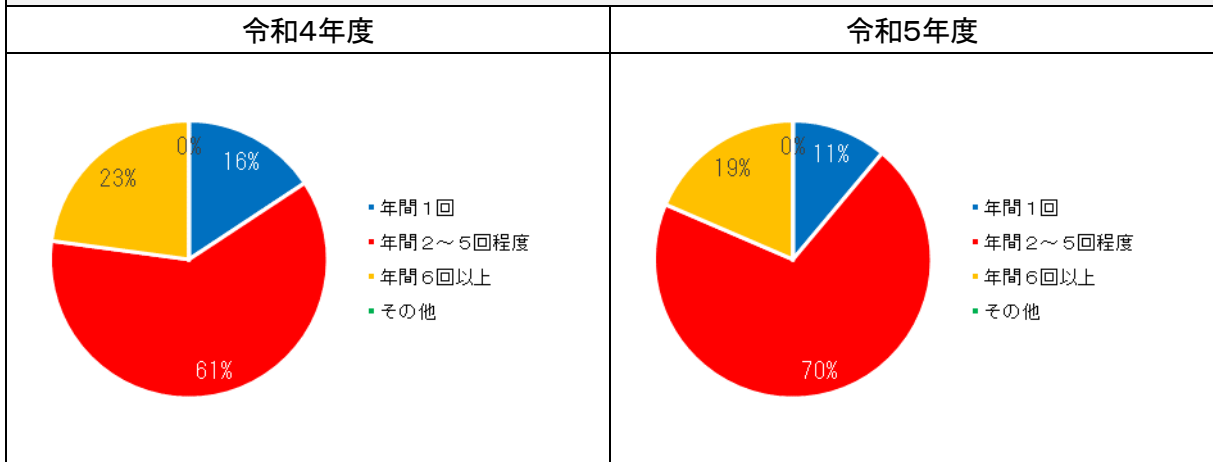
#### 5-1.防災訓練の実施について



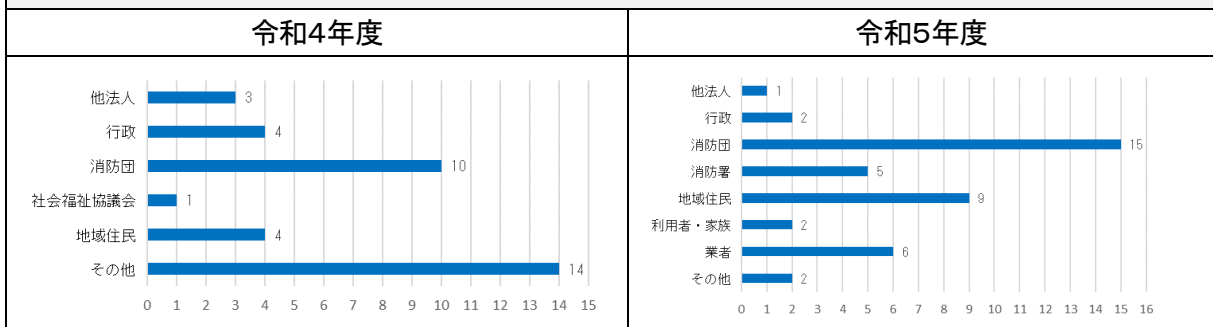
#### 5-2.防災訓練の内容(複数回答)



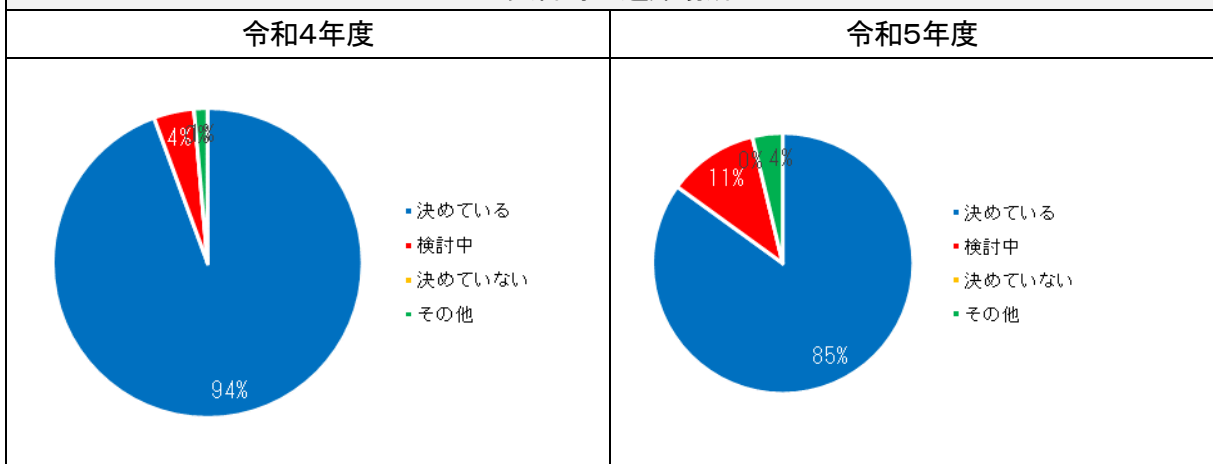
### 5-3.防災訓練の年間の実施回数

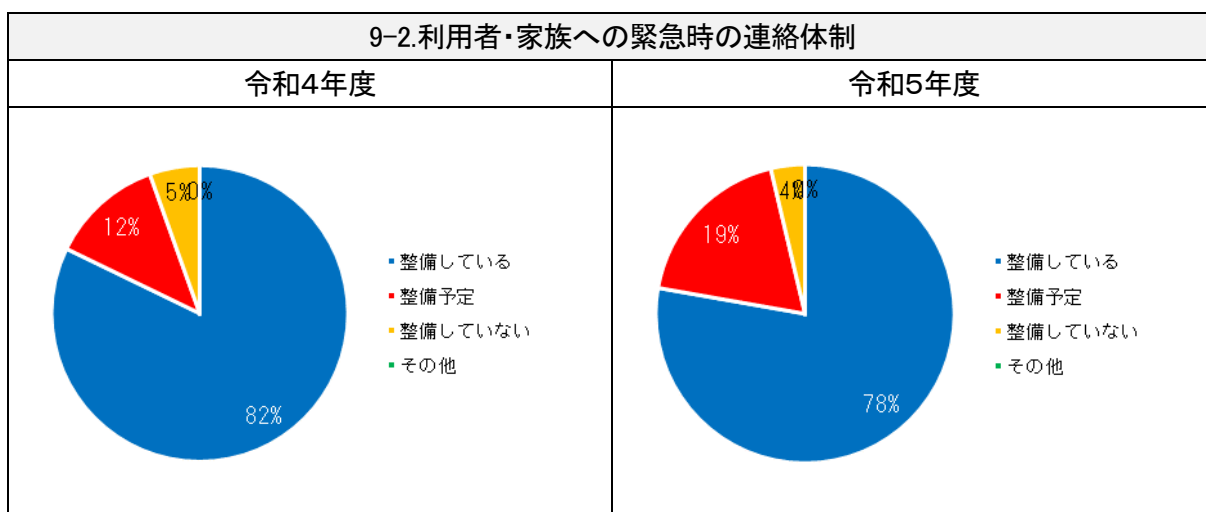
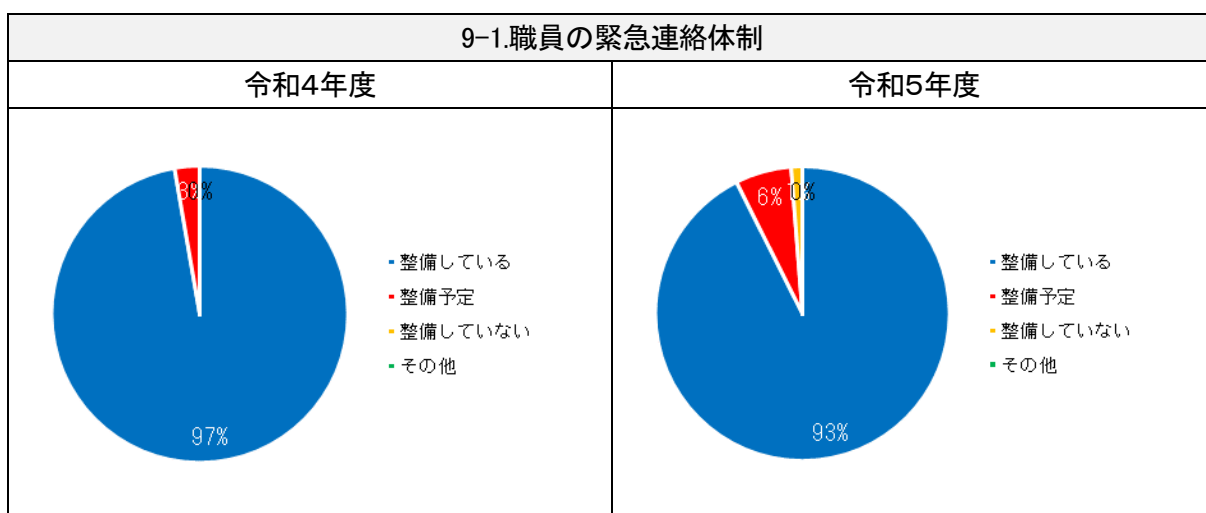
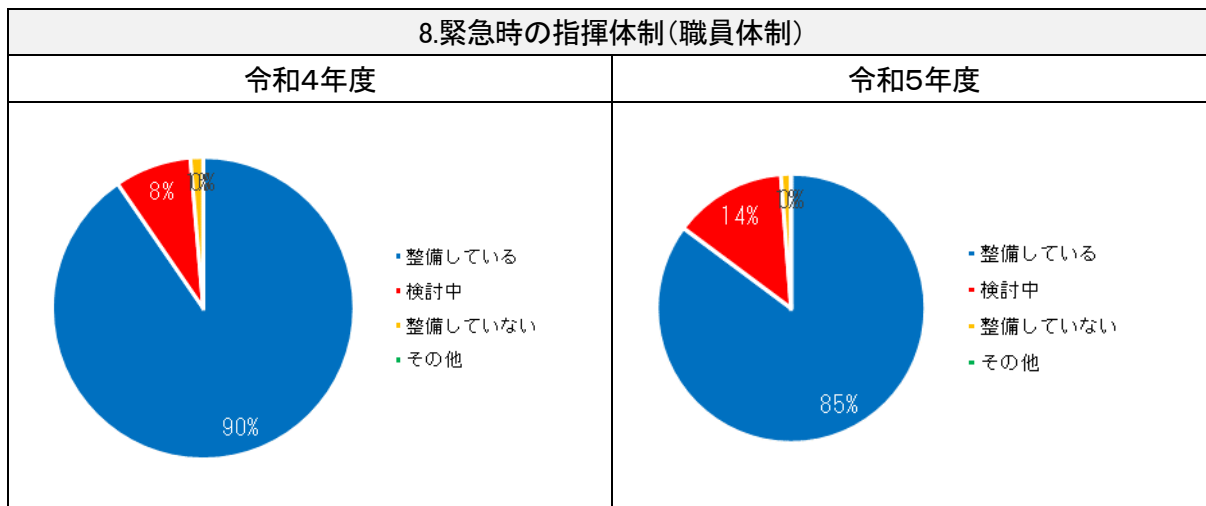


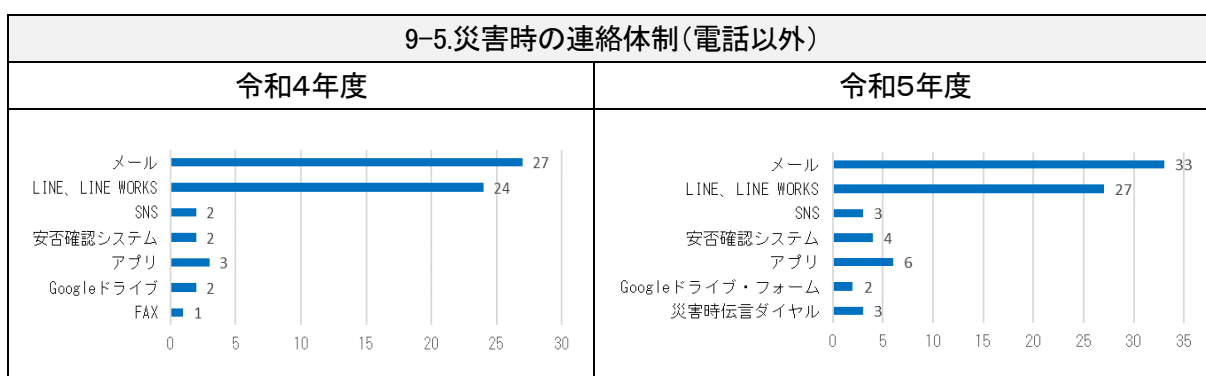
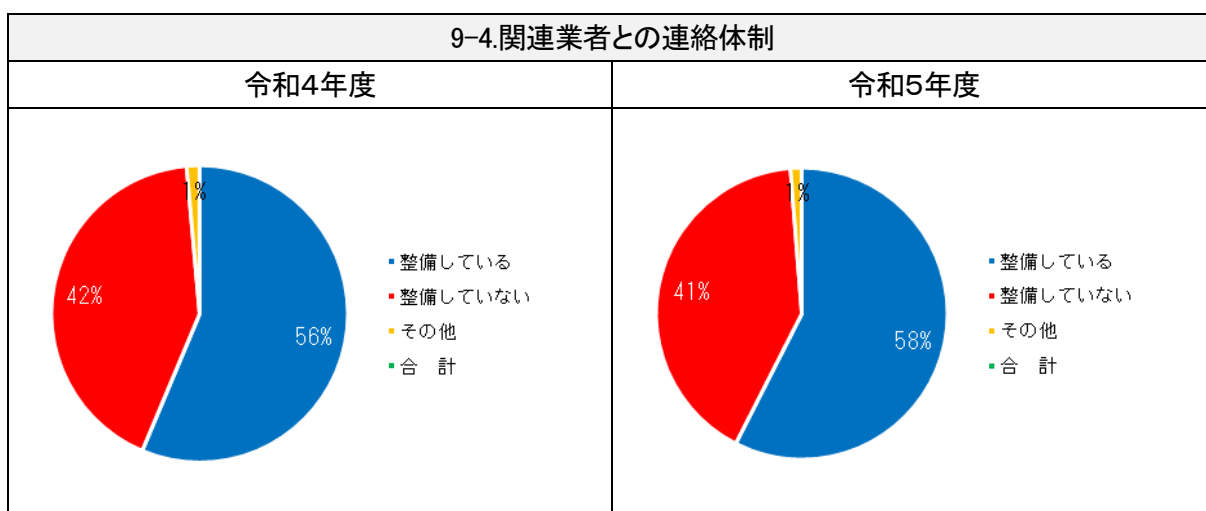
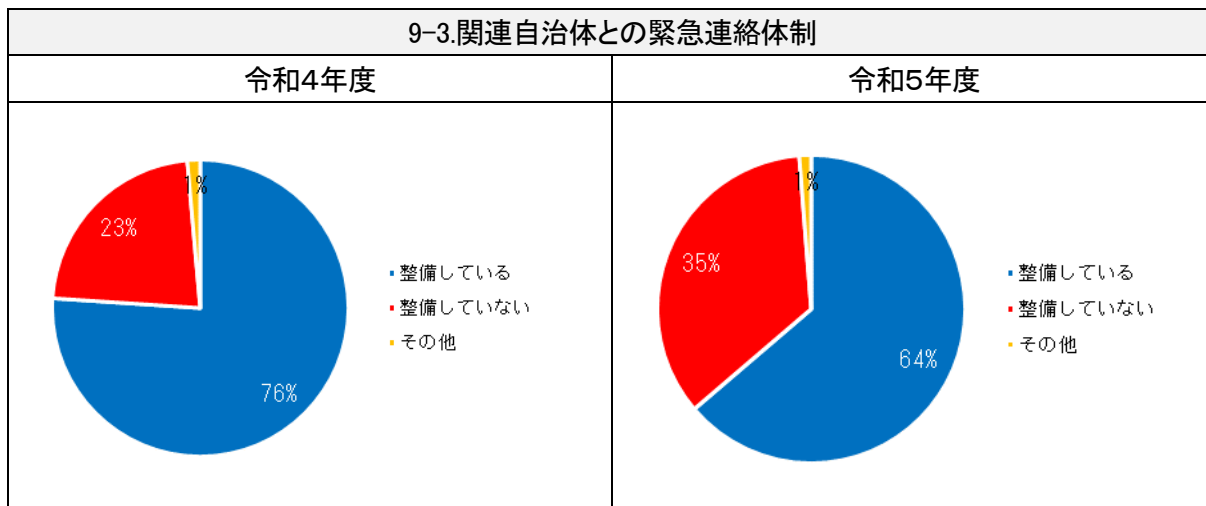
### 5-4.防災訓練の外部参加者



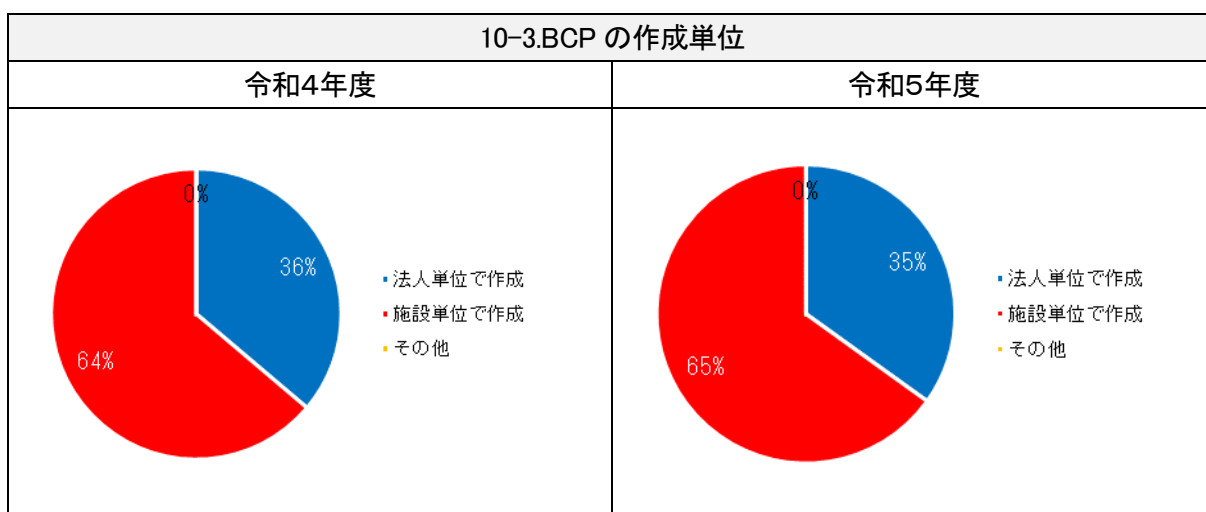
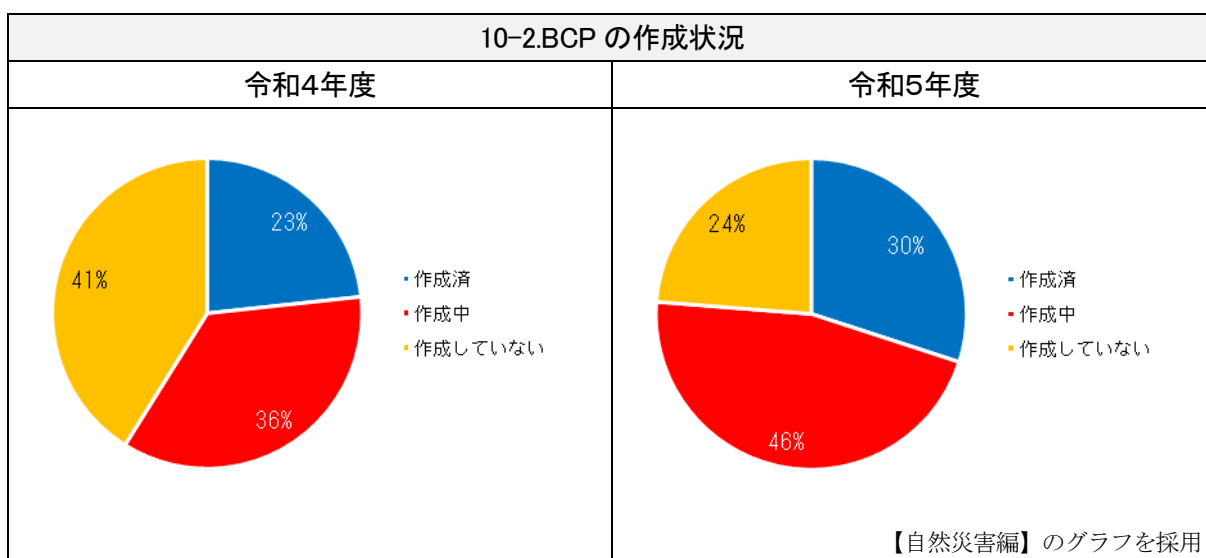
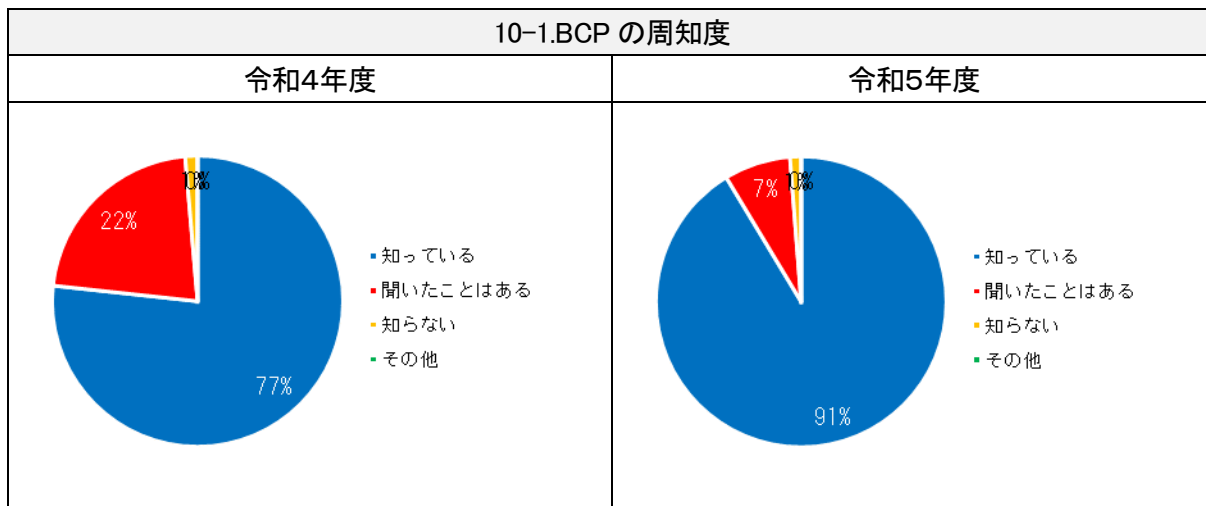
### 6.災害時の避難場所

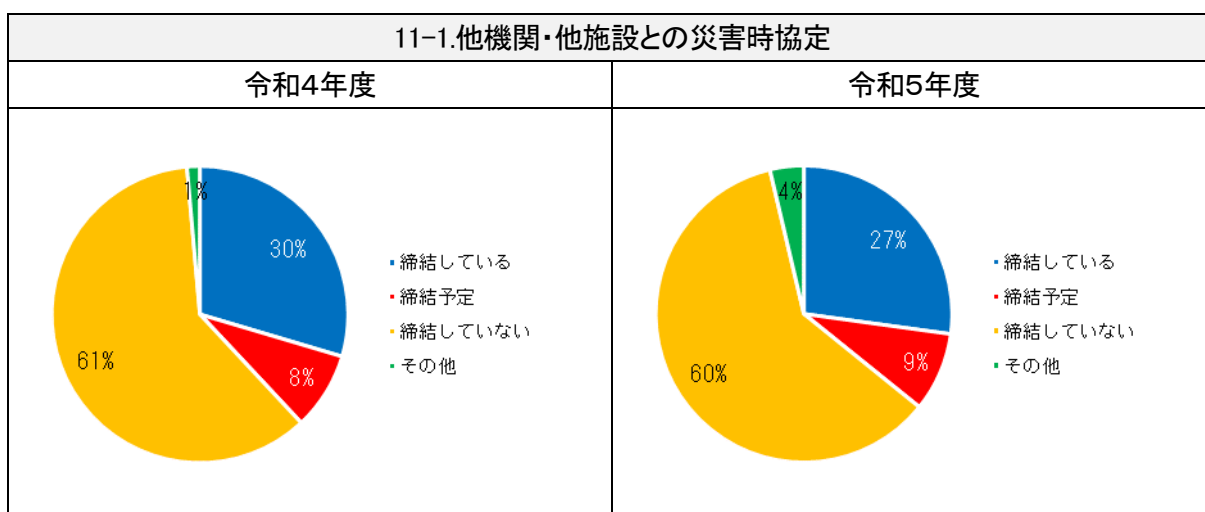
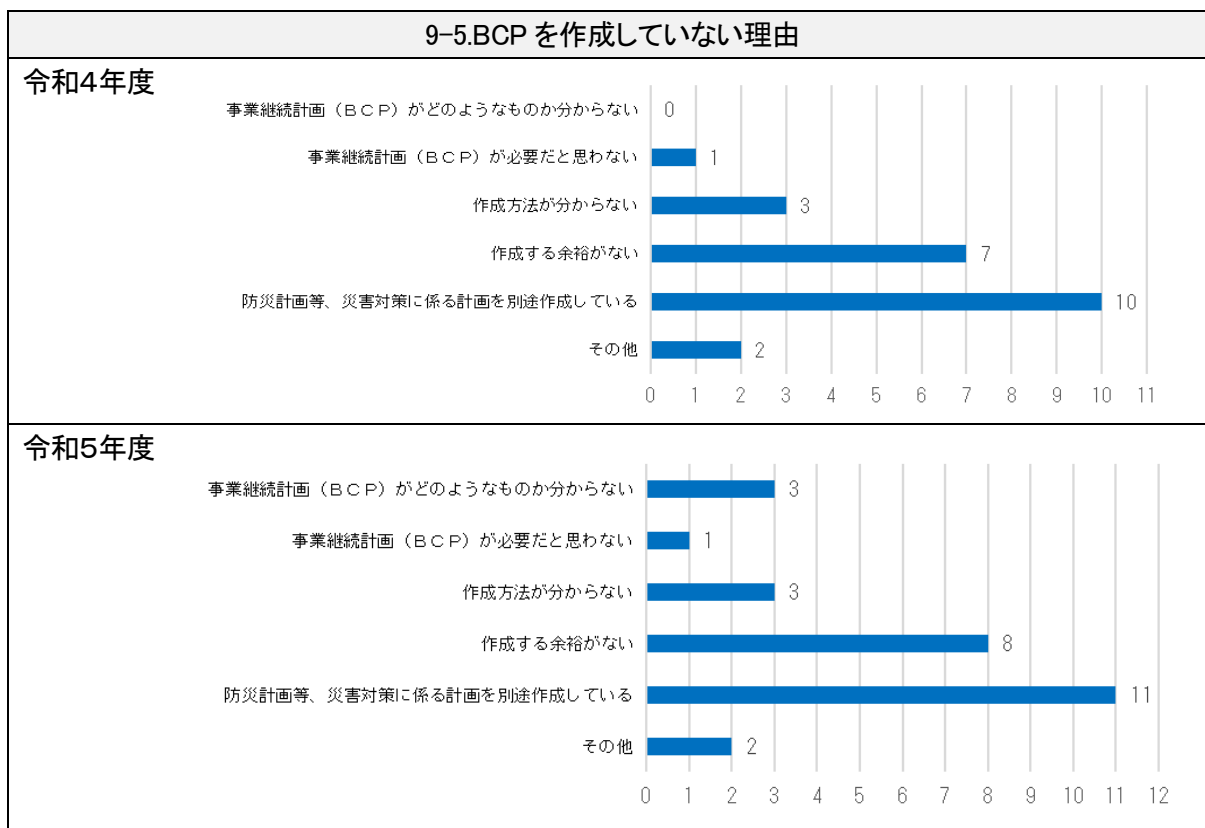
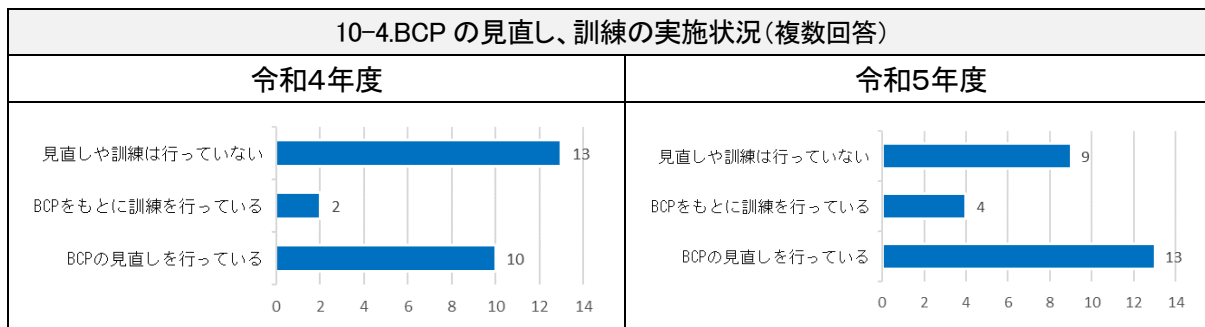


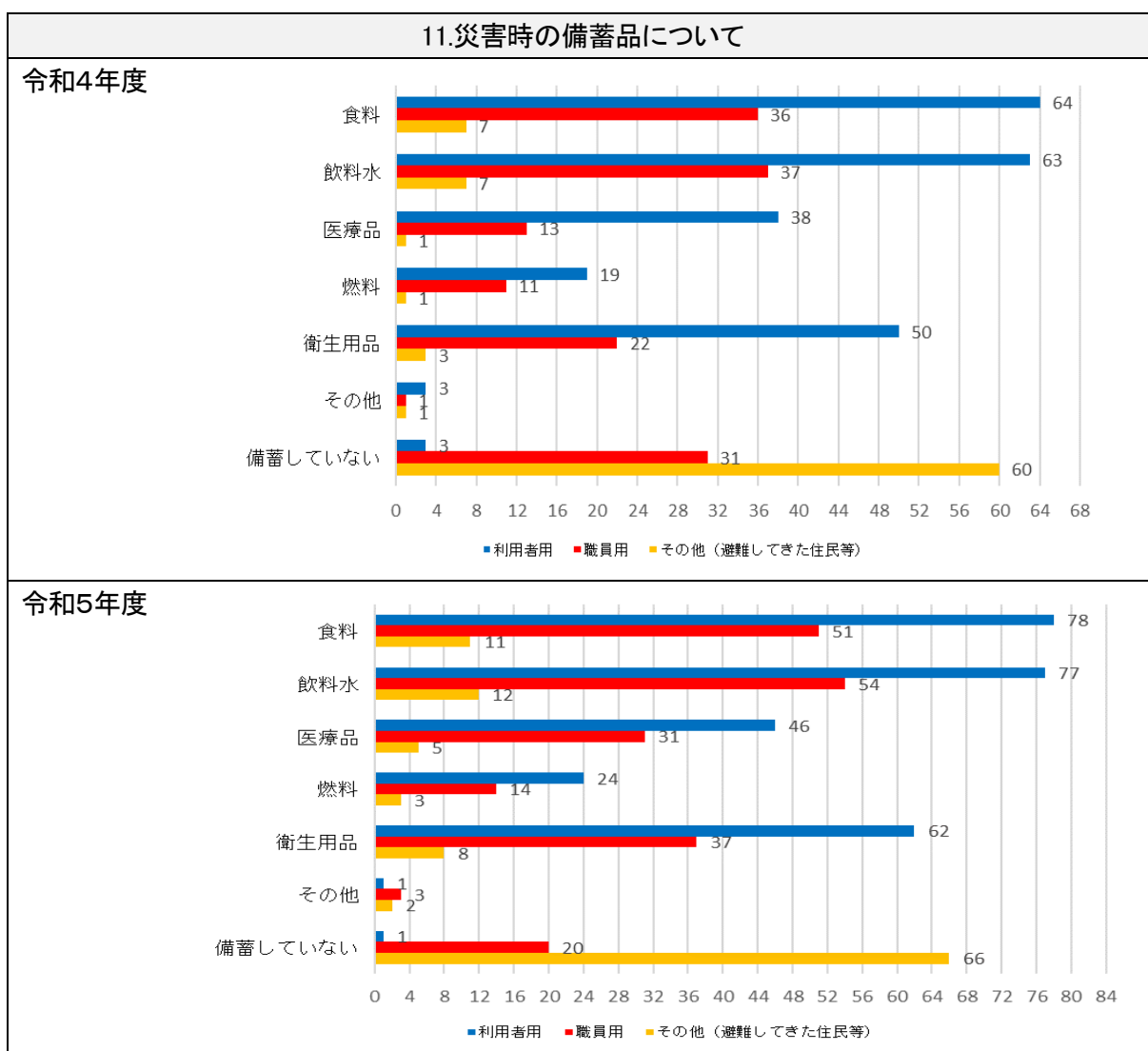
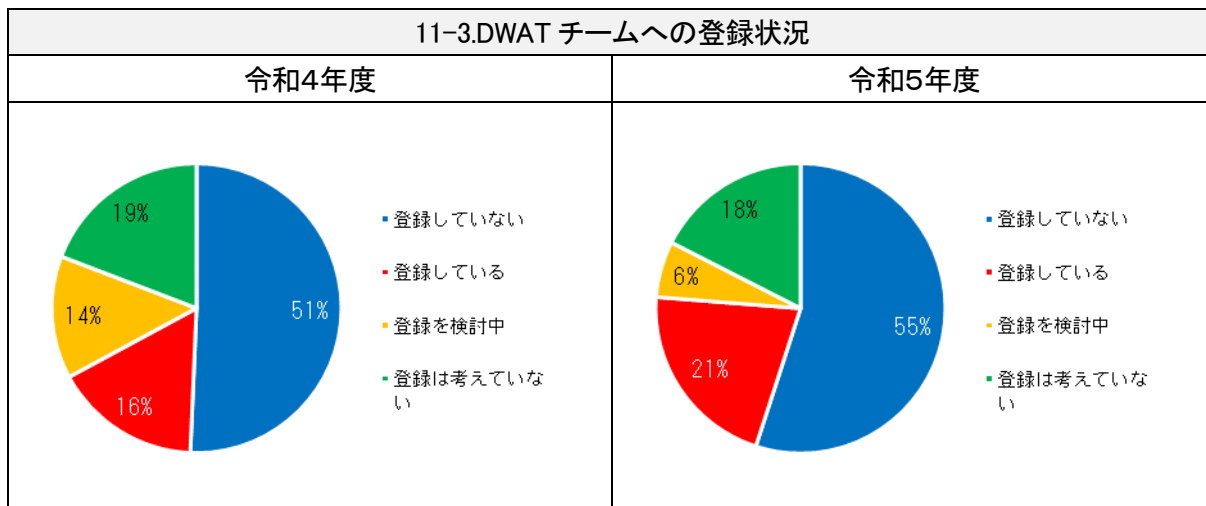






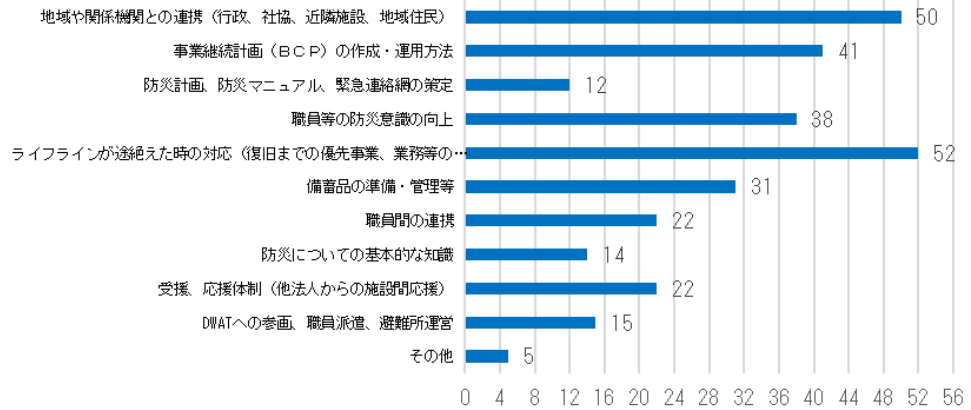




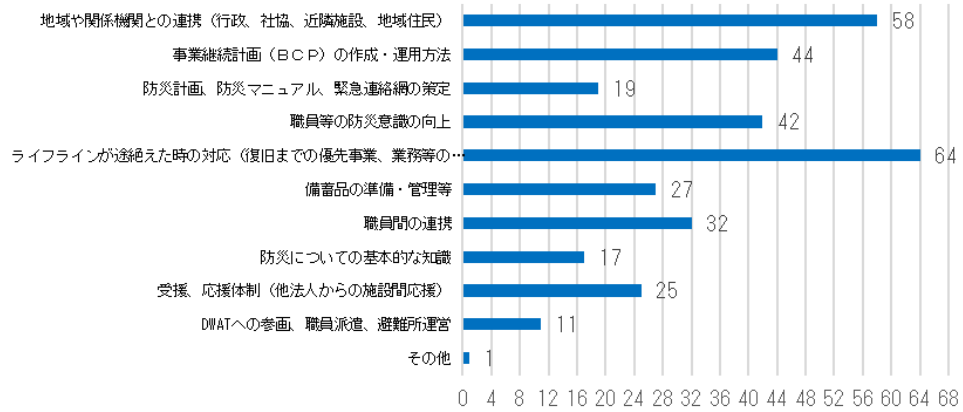


### 13.防災への取組みに対する課題(複数回答)

#### 令和4年度

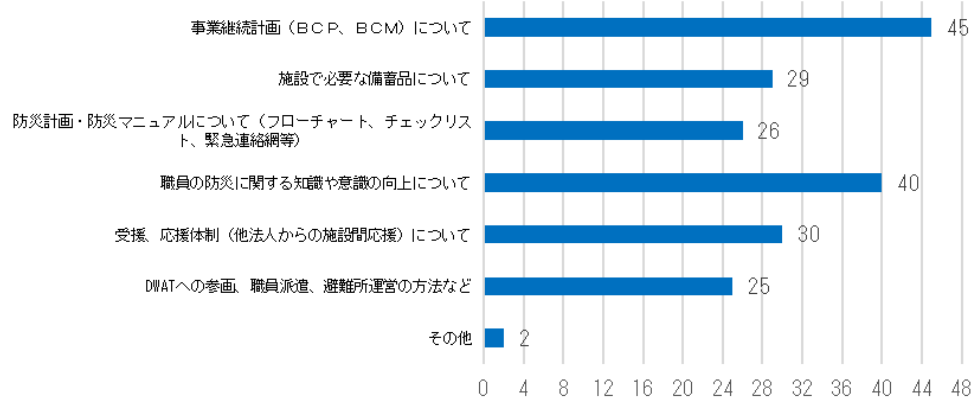


#### 令和5年度

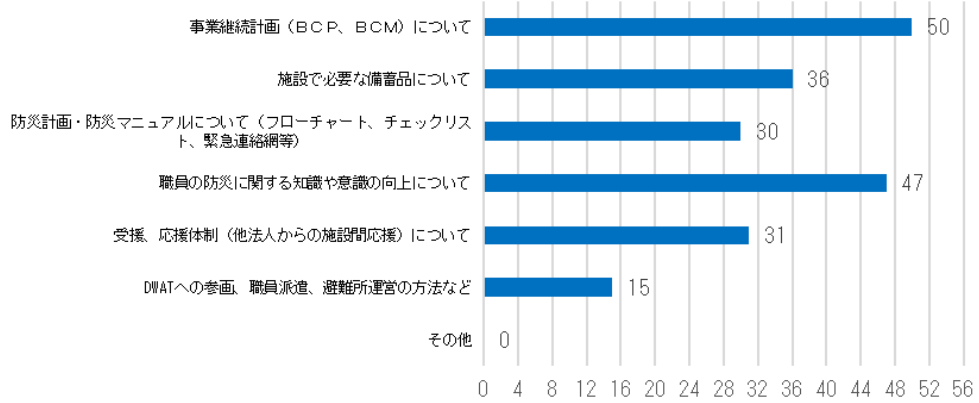


### 13. 今後学びたいこと、希望すること(複数回答)

#### 令和4年度



#### 令和5年度



### Ⅲ 調査票

Google フォームで作成したものを、Word 形式に整理しています。

#### 社会福祉施設等における災害対策に関するアンケート

香川県内の社会福祉施設等における災害対策の現状を把握し、今後の研修等事業の計画立案の参考にするため、アンケートのご協力をお願いいたします。

【回答期限】令和5年5月31日（水）

法人名	
施設名	
所在市町	高松市 丸亀市 坂出市 善通寺市 観音寺市 さぬき市 東かがわ市 三豊市 土庄町 小豆島町 三木町 直島町 宇多津町 綾川町 琴平町 多度津町 まんのう町
電話番号	
施設種別	高齢者 ・ 障害者 ・ 児童 ・ 保育所 その他（ ）
施設の利用者の 人数	1～30名 31～60名 61～100名 101名以上
施設の職員の人数 ※非常勤を含む	1～30名 31～60名 61～100名 101名以上

#### I 災害への対策について

##### 1 施設の立地条件について（複数回答可）

- |                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 市街地域   | <input type="checkbox"/> 田園地域   |
| <input type="checkbox"/> 山間地域   | <input type="checkbox"/> 海岸地域   |
| <input type="checkbox"/> 河川保全区域 | <input type="checkbox"/> その他（ ） |

##### 2 施設の耐震構造について

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 耐震構造 | <input type="checkbox"/> 非耐震構造 |
|-------------------------------|--------------------------------|

##### 3 ハザードマップでの被災想定について

- |                                 |                                  |
|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 確認している | <input type="checkbox"/> 確認していない |
| <input type="checkbox"/> その他（ ） |                                  |

#### 4 防災計画またはマニュアルの作成について

- 作成している                       作成予定  
 作成していない                       その他（                      ）

#### 5 防災訓練について

##### ① 防災訓練の実施について

- 実施している                       実施予定  
 実施していない                       その他（                      ）

##### ② ①で防災訓練を「実施している」「実施予定」と回答した方にお伺いします。 防災訓練の内容を教えてください。（複数回答可）

- 昼間想定                       夜間想定  
 その他（                      ）

##### ③ ①で防災訓練を「実施している」「実施予定」と回答した方にお伺いします。 防災訓練の年間の実施回数を教えてください。

- 年間1回                       年間2～5回程度  
 年間6回以上                       その他（                      ）

##### ④ ①で防災訓練を「実施している」と回答した方にお伺いします。 防災訓練の外部参加者がいるかどうか教えてください。（複数回答可）

- 他法人                       行政  
 消防団                       社会福祉協議会  
 地域住民                       その他（                      ）

#### 6 災害時の避難場所について

- 決めている                       検討中  
 決めていない                       その他（                      ）

#### 7 福祉避難所の指定について

- 指定を受けている  
 指定を受けていない

---

## Ⅱ 災害時の組織体制について

---

#### 8 緊急時の指揮体制（職員体制）について

- 整備している                       検討中  
 整備していない                       その他（                      ）







---

## IV 災害時の備蓄品について

---

### 12 災害時の備蓄について

#### ① 利用者用の備蓄品について

- 備蓄している
- |                                |    |                               |    |
|--------------------------------|----|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> 食料：   | 日分 | <input type="checkbox"/> 飲料水： | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 医療品：  | 日分 | <input type="checkbox"/> 燃料：  | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 衛生用品： | 日分 |                               |    |
| <input type="checkbox"/> その他：（ |    |                               | ）  |
- 備蓄していない

#### ② 職員用の備蓄品について

- 備蓄している
- |                                |    |                               |    |
|--------------------------------|----|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> 食料：   | 日分 | <input type="checkbox"/> 飲料水： | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 医療品：  | 日分 | <input type="checkbox"/> 燃料：  | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 衛生用品： | 日分 |                               |    |
| <input type="checkbox"/> その他：（ |    |                               | ）  |
- 備蓄していない

#### ③ その他（避難してきた地域住民等）の備蓄品について

- 備蓄している
- |                                |    |                               |    |
|--------------------------------|----|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> 食料：   | 日分 | <input type="checkbox"/> 飲料水： | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 医療品：  | 日分 | <input type="checkbox"/> 燃料：  | 日分 |
| <input type="checkbox"/> 衛生用品： | 日分 |                               |    |
| <input type="checkbox"/> その他：（ |    |                               | ）  |
- 備蓄していない

---

## V 防災への取組み・課題について

---

13 防災における取組みで課題と感じていることを教えてください。(複数回答可)

- 地域や関係機関との連携(行政、社協、近隣施設、地域住民)
- 事業継続計画(BCP)の作成・運用方法
- 防災計画、防災マニュアル、緊急連絡網の策定
- 職員防の防災意識の向上
- ライフラインが途絶えた時の対応(復旧までの優先事業、業務等の設定、考え方など)
- 備蓄品の準備・管理等
- 職員間の連携
- 防災についての基本的な知識
- 受援、応援体制(他法人からの施設間応援)
- DWATへの参画、職員派遣、避難所運営
- その他( )

14 今後、災害対策で学びたいこと、希望すること等を教えてください。(複数回答可)

- 事業継続計画(BCP、BCM)について
- 施設に必要な備蓄品について
- 防災計画・防災マニュアルについて(フローチャート、チェックリスト、緊急連絡網等)
- 職員の防災に関する知識や意識の向上について
- 受援、応援体制(他法人からの施設間応援)について
- DWATへの参画、職員派遣、避難所運営の方法など
- その他( )

15 ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。(防災に対する施設の工夫、努力している取組みなどがあれば、教えてください。)

質問は以上です。  
ご協力、ありがとうございました。

調査にご協力いただいた施設の皆様に、深く感謝申し上げます。

**令和5年度 香川県内の社会福祉施設等における災害対策に関するアンケート調査報告書**

令和5年6月作成

社会福祉法人香川県社会福祉協議会（法人振興課）

〒760-0017 高松市番町 1-10-35 香川県社会福祉総合センター内

TEL 087-861-5611 FAX 087-861-2664